

令和5年度（2023年度）第1回 熊本市公民館運営審議会 議事録

【開催日時】令和5年8月4日（金）14:00～

【開催場所】熊本市龍田公民館 ホール

【出席者】

■ 公民館運営審議会委員

香崎 委員

澤田 委員

藤井 委員

安達 委員

穴井 委員

境内 委員

前出 委員

郷原 委員

清水 委員

朽木 委員

原田 委員

福島 委員

城島 委員

以上13人

■ 事務局

市民生活部長 石坂 強

生涯学習課長 大石 雄一

公民館長

中央区 まちづくりセンター

橋本所長

〃 中央公民館 桑原館長

〃 大江公民館 廣瀨館長

東 区 託麻公民館 福田館長

〃 秋津公民館 西川館長

〃 東部公民館 睦田館長

西 区 西部公民館 高取館長

〃 河内公民館 藤林館長

〃 花園公民館 井戸館長

南 区 富合公民館 水町館長

〃 飽田公民館 鳥井館長

〃 天明公民館 藤本館長

〃 幸田公民館 池田館長

〃 城南公民館 堀内館長

〃 南部公民館 山本館長

北 区 植木公民館 羽矢館長

〃 北部公民館 門田館長

〃 龍田公民館 本巢館長

以上20人

発言者	発言要旨
【開会】	
【文化市民局市民生活部長挨拶】	
【委嘱状交付、委員および職員紹介（委員長選出）】	
事務局より説明	【議事 1】 令和 4 年度（2022 年度）事業報告 （1）公設公民館の事業 （2）公民館利用状況 （3）事業概要 ①教養講演会の具体的な取組を発表…植木公民館長 ②おでかけ公民館の具体的な取組を発表…秋津公民館長 ③家庭教育学級の具体的な取組を発表…大江公民館長 ④こどもチャレンジ公民館の具体的な取組を発表…幸田公民館長 ⑤子育てサロンの具体的な取組を発表…龍田公民館館長 ⑥こども講座の具体的な取組を発表…南部公民館長 ⑦ I T 講座の具体的な取組を発表…西部公民館長 （4）学びを生かす （5）その他
質疑応答	
委員	現在タブレットは公民館毎に 1 台ずつ配備してあるのか。 学校には全ての先生・児童にタブレットが導入されている。とても便利なツールとして先生も児童も活用できている。いろいろな繋がりも瞬時に行える。 どなたにお願いしていいか分からないが、各館 1 台ずつ配備するべきでは。 P13 「主催事業年齢別割合」で突出して小中学生が多いが、先のページをみると「おでかけ公民館」で公民館職員から学校に出向いての参加がほとんどのようだ。 私も以前社教主事として勤務していた時に、人集めが一番難しいと感じていた。そこで提案だが、こどもたちは「いつ・どんな講座だったら」参加できるのかを、協力が得やすいと考えられる社教主事出身の校長が勤務している小学校の児童にアンケートを取ってみてはどうか。紙でのアンケート回収だと手間が掛かりすぎるので、Microsoft Forms などを使ってみてはどうか。ついでに保護者にもアンケートをとってみては。

	「おでかけ」公民館について 最近のこどもはゲームやスマホなどばかり使って外に出ないと言われて いるが、実は友達とやることは結構好きで、企画や計画を立てたりするこ とを任せるとすごく乗り気になってやってくれる。そこで是非、こどもチ ャレンジ公民館事業などでそのあたりを進めてほしい。 こどもたちはタブレットを持っているので、それを使って Zoom で会議 もできる。教育委員会のルール上それに使えるか分からないが、教育関連 なのでたぶん大丈夫だと思うので、是非こどもたちが持っているタブレ ットを活用してほしい。 「ボランティア」について 先日、花園公民館で「おはなしボランティア」の方に「20 周年なので来 ませんか」と誘われて行ってきた。そのように 20 年もボランティア活動 されている方もいらっしゃるのてそういう方々とつながりをもっと持つ てほしい。 自主講座生の中にも、講座で学んで自分が教えたいと思っている方もい っぱいいると思うので、そういう方たちの活躍の場と、学校の需要を探っ てマッチングできると、学校も負担が減るのでは。例えば絵手紙やダンス など。 事務局 公民館活動で利用できるタブレットは各区 1 台である。タブレットにつ いては、昨年度教育委員会に確認したが公民館社教主事に配布は難しい と回答を得た。 こどもの参加者数だが、例えば去年大江で開催したこども向けの講座は 定員を 5 倍ほど超える応募があったと聞いている。 コロナが明けたので、委員がおっしゃるように学校とも連携して講座な どを実施していきたいと思う。 委員長 タブレットについては以前より複数の委員から要望があっているのて、 当審議会の意見として、今後は是非導入してもらいたい。 委員 教養講演会はどのようにテーマを設定しているのか、アンケートを基に 設定しているのか。どのようにニーズを探っているのか。 おでかけ公民館の事業がとてもよい。公民館に来てもらうのもよいが、ア ウトリーチしていくような事業は今の世の中に非常にあっている。 小中学生相手がほとんどのようだが、もっと小さいこどもである保育幼 児教育のこども園などに聞くと、かなりの需要があると思うので、そうい ったところも検討いただきたい。
--	---

事務局	現在は育児休業制度などが普及し、0歳児の保育園などの入園がかなり減っているので、家庭で乳児を保育している保護者向けにイベントやサロンなどを開催すると多くの参加者がくるのではないかと考える。 各公民館の判断で地域の課題や地域性を活かすことなどを考えながら内容は設定している。 すべての公民館の社教主事が地域人権教育指導員となっているので、人権に関して特に力を入れている。 発表した植木公民館もそうだが、区の中で連携して、館単独ではなく近隣の公民館と合同で開催している講座もある。 保育園やこども園についてもニーズを探りながら各公民館の社教主事と連携し講座を企画していく。
委員	植木公民館から発表のあった Zoom 配信について、この相手（特別養護老人ホーム）に決まった経緯を知りたい。 先日のニュースで、小学生男子児童が SNS を通じて女子児童に性加害を加えたような事件の報道もあっている。中高生だと SNS を通じて呼び出されて被害に遭っていることもあるようだ。 保護者や学校の先生が熱心に SNS に関して指導していても、どうしても被害者や加害者になっている。なんでも学校にそういった指導を任せるのではなく、公民館でもこどもたち向けに SNS などの講座を実施していくと、先生や親から聞くよりもこどもたちが素直に聞けると思うので、工夫して講座をおこなってほしい。
植木公民館	社教主事の ICT の研究グループにおいて「公民館オンライン講座の実施」を目標に掲げていた。特別養護老人ホームの入所者の方は、公民館に出向いて講座を受講するということがどうしても難しいので、そういった方々に、外に出向かなくても参加できるオンラインのメリットを享受してもらいたいということでオンライン講座を実施した。 また、植木公民館の近隣であることも加味し、こちらの施設を選定した。
事務局	ご意見をいただいたように SNS のリテラシー教育については非常に大切であると考えている。 委員の中にも、小学校や中学校の校長先生がいらっしゃるが、おそらく学校でも SNS 関連の指導をされていると思う。公民館については、高齢者向けの初心者向けのデジタルディバイド対策を中心におこなっているが、委員からいただいたご意見を基に、家庭教育学級の講座での実施も含め、公民館社教主事とも協議してこどもたち向けの講座についても検討

	していきたい。
事務局より説明	【議事 2】令和 5 年度(2023 年度) 重点事業計画
質疑応答	
委員	自主講座だけが昨年度より減っている。NPO のボランティア団体も同じようにコロナ禍が終わっても参加者が戻っていない。 なかなか難しいと思うがボランティア団体とも連携をとっていただけると幸いである。また、講師年齢上限の撤廃など配慮頂いていることは嬉しく思う。 IT 講座については、現在、企業も IT の推進を進めているので、そういった企業に講師として専門家の派遣を依頼すると喜んで派遣してくれるのでは。そうすると、より専門性の高い講師から学べるので初心者向け講座でも良い影響になるのでは。 「事業計画」について 全ての公民館講座とは言わないが、開催している講座に手話通訳士もしくは要約筆記の方がいると様々な方が参加できるようになるのでは、と思うので、ぜひ検討いただきたい。
事務局	頂いたご意見を今後の参考とさせていただく。
委員	こどもを持つ親の立場からすると、こどもが人生で最初に公民館に行くきっかけは児童館児童室だと思う。こどもだけでなく、保護者も楽しかったり、保護者同士の仲間もできたりするし、同じ公民館にある図書室にも行くきっかけにもなる。 今の親はすぐにそういった施設の情報を、スマホなどを使ってホームページで調べることが多い。しかし、公民館のページにたどり着かない、今どういったこども向けのイベントがあるか、などなかなか今のホームページでは分かりづらいので改善してほしい。 また、家庭教育学級の講座を開こうかなと思って、例えば「調理室の設備などがどういったものがあるのか」などがホームページに掲載されていないので、そこで講座を開くのをあきらめてしまう方もいると思う。もっとホームページを充実させると公民館に行ってみるきっかけになると思うので改善を希望する・
事務局	貴重なご意見ありがとうございます。ホームページに関してはご意見を基にもっと見やすい、分かりやすいホームページに改善していきます。

事務局より説明	【報告】・生涯学習自主講座について・インボイス対応について
質疑応答	
委員長	10月1日からすべての公民館でインボイス対応するのか
事務局	そのとおりである。
委員長	本日委員の方々からいただいたご意見を基に、事務局としてそれぞれ検討してください。